

第4回知財活用経営セミナー（山形商工会議所・山形県よろず支援拠点との共催事業）

「新しい商品・サービスを作りたい！ 新分野に進出したい時の知的財産」

無料

2023年9月7日（木）15:00～16:30

【山形会場（山形市松栄 1-3-8）】

山形県産業創造支援センター 1階 多目的ホール

【オンライン】Zoomミーティング

講師プロフィール



中小企業診断士・
一級建築士

藪田 安之氏

株式会社サーチアンド
スペックス代表取締役

建築設計事務所にて国内外の建築及び都市計画プロジェクトに携わる。建材の輸出入や調達代行、技術移転の仕事をつかぎに欧州の知的財産にふれる。

診断士目線で見つけ、知財を経営や事業の現場に活かす諸活動を行っている。

特許庁普及支援課事業での経験多数。
中小企業基盤整備機構アドバイザー

安部 吉弘氏

（株）安部吉 代表取締役

創業100年を超える米沢織の織元。アパレル依存から脱するために知財窓口を介して複数の専門家と繋がり、建築・インテリア分野への進出に取り組んでいる。織物を使った建具やパーテーションを展示会に出展。自社の小ロット生産技術を活かした『絹窓』、新ブランド『織美装』を立ち上げ、建築分野での特注織物の駆け込み寺になることを目指している。

第1部 基調講演 藪田 安之氏 15:00～16:30

日本の人口が減少期に転じ、国内市場だけで企業が成長するのは難しい時代。コロナ禍を経た令和は『従前と同じ』では生き残ることが難しく、新たな活動に取り組むことが必須と言えます。

新分野に進出したい時、新たな商品やサービスを開発したい時、知的財産を活用することで、多くのメリットがあります。

- ① 新商品を開発する際に知財から先行技術を知る
- ② 新分野に進出する際に知財から市場特性を知る
- ③ 新たな活動の礎となる連携先企業を知財で探す
- ④ 企業連携に向けて知財から自社らしさを考える
- ⑤ 複数の『知財専門家』と共に開発を加速させる

本セミナーは、知財支援を積極的に活用し、新分野進出と商品開発に取り組んでいる企業（株安部吉）の実話から、知財の魅力や、支援の現場を紹介します。企業や支援者にとって、知財がもっと身近な存在になること、知財支援の幅を広げることを目指します。

第2部 個別相談（講師、よろず支援、知財窓口） 16:30～17:00

希望者には、個別相談をお受けします（要予約）。

※ 申込フォームの備考欄に、「個別相談希望」と入力ください。

定員	・山形会場 受講30名 ※定員になった場合、リモートで参加いただきます。 ・リモート 受講30名程度 ※山形会場とZoomで繋がります。 ※ PCやタブレット等の端末と、インターネット環境、メールアドレスが必要です。
対象者	・新しい商品・サービスを作りたい、新分野に進出したい企業・事業者等 ・中小企業等支援機関（行政機関、金融機関等を含む）
申込	以下の申込フォームに入力、送信してください。 ※申込期限9月5日（火） https://ws.formzu.net/dist/S152860894/ 又は → 申込フォーム ※ ご登録いただいたお客様の情報は、受講の連絡のほか当窓口の相談支援等の業務以外の目的には利用しません。 ※ 上記申込フォームが利用できない方は、下記のお問合せ先にご連絡をお願いします。



主 催
問合せ先



INPIT 山形県

知財総合支援窓口 担当：山崎

TEL：023-647-8130

窓口外サイト



山形商工会議所 担当：東海林

TEL：023-622-4666

山形県よろず支援拠点 担当：松田

TEL：023-647-0708